

令和6年 川口市の自殺者数と自殺死亡率

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」
自殺日・住居地

総数 **103** 名 / 川口市の人口 607,830人
自殺死亡率16.99

男性 **54** 名 / 川口市の男性の人口 308,070人
自殺死亡率17.60

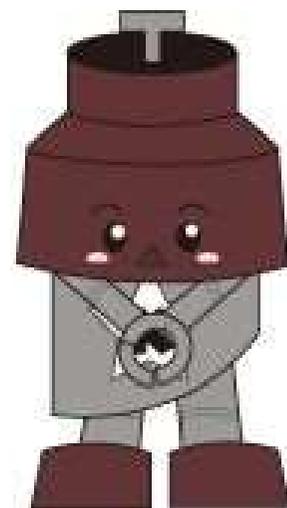
女性 **49** 名 / 川口市の女性の人口 299,768人
自殺死亡率16.36

参考

※人口は令和6年12月1日現在

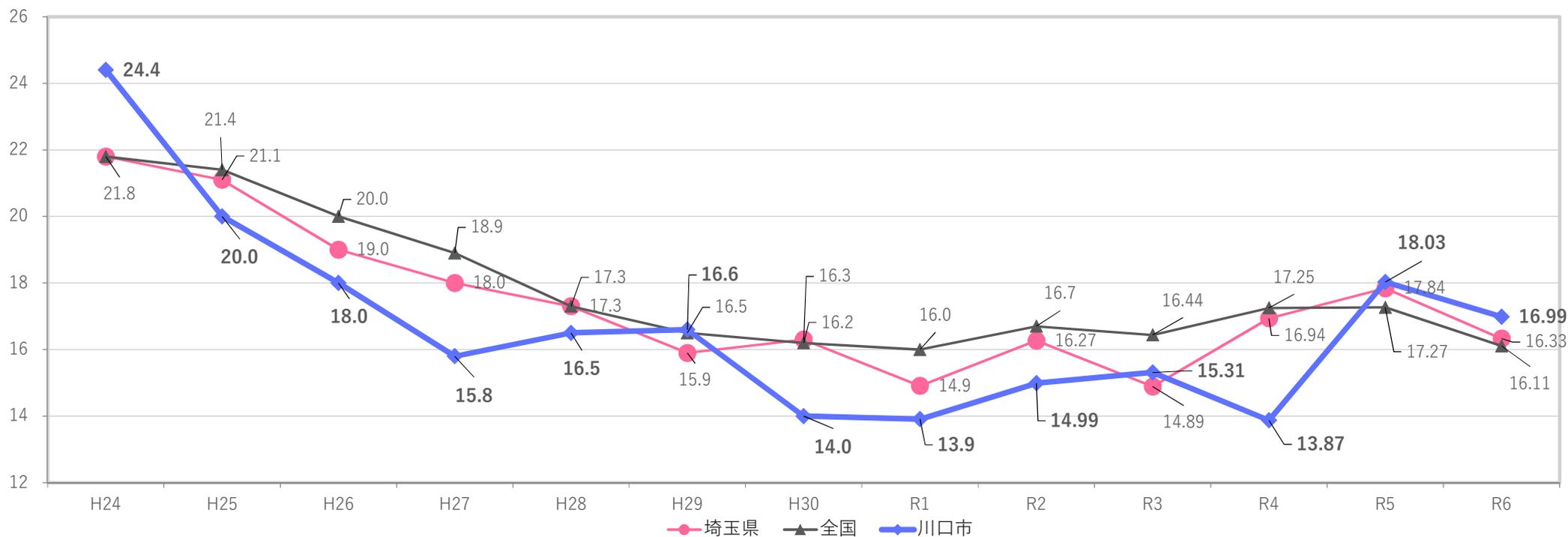
※自殺死亡率とは、人口10万人あたりの自殺者数

自治体	人口	総数（自殺死亡率）	男性	女性
さいたま市	1,350,607人	232名（17.25）	157名（23.56）	75名（11.05）
越谷市	342,436人	51名（14.87）	29名（17.08）	22名（12.70）
川越市	352,916人	51名（14.46）	35名（19.93）	16名（9.03）



自殺死亡率の推移（全国・埼玉県・川口市）

※自殺死亡率とは、人口10万人あたりの自殺者数

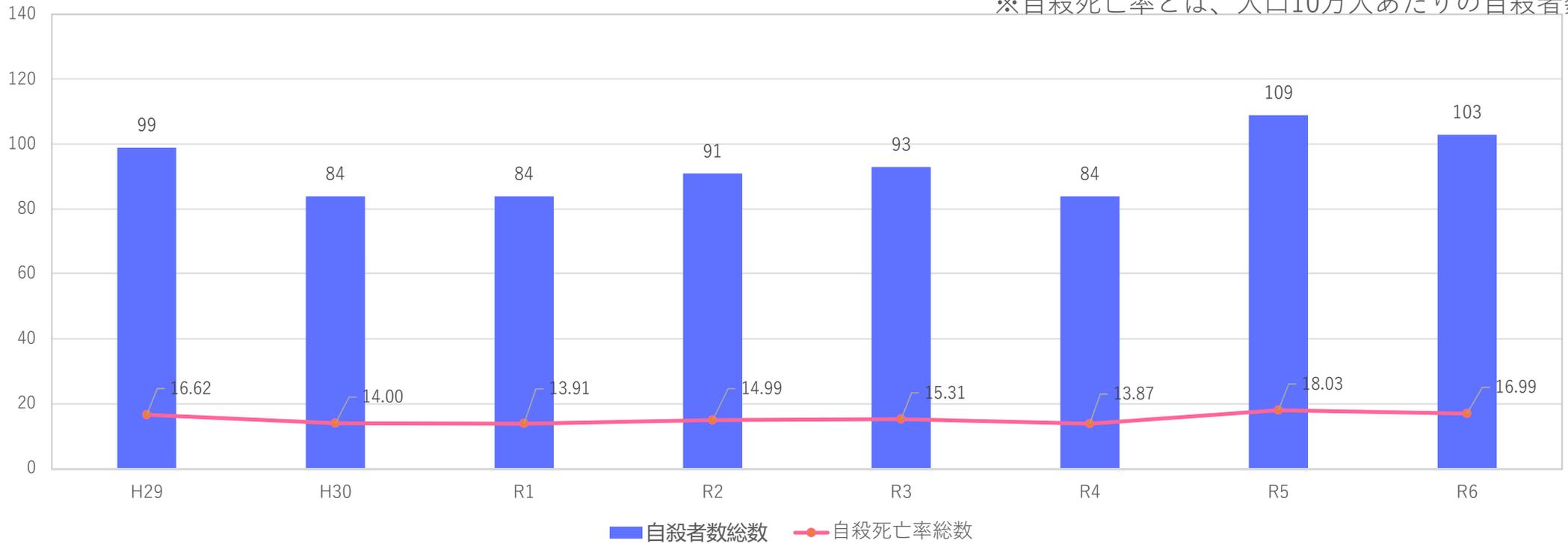


- 全国、埼玉県の自殺死亡率は緩やかに減少していたがR2年以降増加傾向。
- 川口市もコロナ禍の影響からかR2年に増加し、R5年は前年から大幅に増加。
- R6年 市の自殺死亡率は減少している。（全国、埼玉県も同様の傾向）

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」
自殺日・住居地

川口市の自殺者数・自殺死亡率の推移（総数）

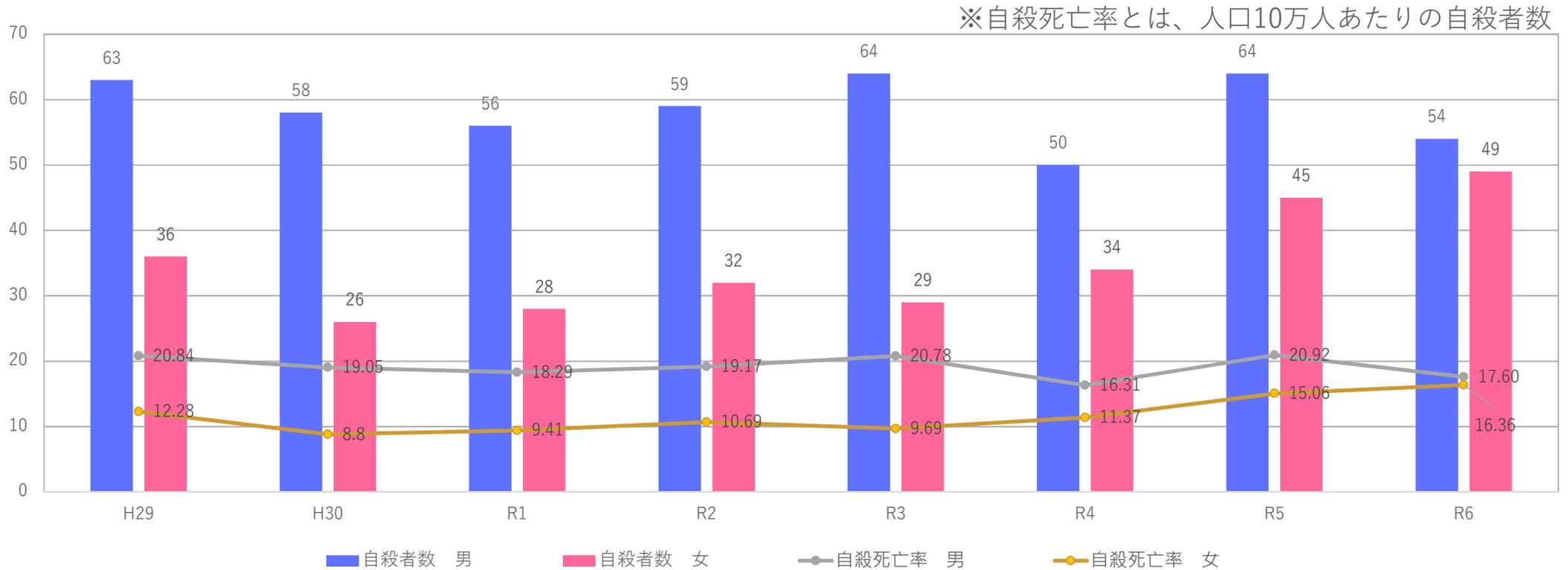
※自殺死亡率とは、人口10万人あたりの自殺者数



- ・ H30年、R1年は80人台まで減少した。
- ・ その後コロナ禍の影響からか、R2年、R3年は増加。
- ・ R4年は再び80人台に減少したが、R5年は100人を超え前年から大幅に増加。

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」
自殺日・住居地

川口市の自殺者数・自殺死亡率の推移（男女別）



- ・ 男性の自殺者数は、川口市全体と同傾向に推移している。
- ・ コロナ禍により、R2年・3年は全国的に女性の自殺が増加した。男性の自殺者数は減少している一方で、女性の自殺者は増加傾向。

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」
自殺日・住居地